

# 17. 竹山 ともなり 朋成さん

## 就業のきっかけ

日高管内広尾町生まれで、小学生の頃から胆振管内むかわ町に住んでいます。

鶴川高校在学中、苫小牧広域森林組合のインターンシップで職員の方に付いて山を歩く体験をして、楽しそうだなという印象を持っていました。もともと釣りが趣味で、山を歩いたり体を動かすのが好きなんです。

その後、森林組合から高校へ来た求人が製材工場勤務だったのですが、やはり直接山に入る仕事がしたいと思い、先生を通じて改めて森林整備（造林・保育・造材現場の管理や山林調査等）の方で求人を出してもらい、就職することができました。

※苫小牧広域森林組合は、むかわ町穂別にある本所の他、厚真支所、苫小牧支所、白老支所があり、本所には製材工場、ペレット工場等が併設されている



苫小牧広域森林組合

〒059-1623  
厚真町新町97

厚真支所 業務係

年齢 19歳  
勤続年数 1年

## 仕事内容

選木（除間伐で伐る木を選ぶこと）や現地調査、写真撮りで現場に出ることが多く、先輩職員の補助的な作業が主です。

一方で、森林組合では補助金の申請やGISを使った作図等の事務仕事もあるのですが、高校でパソコンの授業があったので、パソコンを使うこと自体は苦ではないです。ただ、書類作成はまだ慣れません。

業務上車に乗ることが多く、私も免許は持っているのですが、仕事でしか車に乗らないのもっと運転に慣れたいです。

また、ドローンによる山林調査が増えてきているので、私も早く飛ばせるようになりたいです。



【スマート林業のコンテナ苗用電動手押し車を体験】

## 仕事のやりがい

測量補助として測点に打つ木杭運びを任されるのですが、全部運びきったときに「頑張って運んだなー！」という達成感があります。

釣りが趣味なのと、中学高校とバドミントンをやっていて筋トレもたまにやっているので、体力には少しだけ自信があります。

## 仕事の大変なところ

暑い中、山で仕事をするのは大変です。昨年は特に猛暑だったため、かなり堪えました。

20kgほどもある杭を背負って一日山を歩いたときには、足がパンパンになってしまうくらい辛かったです。体力的にまだまだではありませんが、見方を変えれば、働きながら筋トレができるとも言えます（笑）



【樹高や胸高直径の測定】

## 胆振の魅力

私は地元で就職したこともあって今ひとつわからないのですが、道内の他の地域より寒さは厳しくないのではないのでしょうか。

また、仕事で車を運転していて、道が走りやすいと感じます。

## 林業に興味を持っている方へメッセージ

父親の影響から釣りが趣味で、山を歩くことや自然の景色を見たりするのが好きなので、仕事で山に入ることのストレスは全くないです。林業は自然が好きの人や体を動かすのが好きな人に向いている業界だと思います。